

(別紙4(2))

事業所名 御殿場十字の園 グループホーム笑みの里

目標達成計画

作成日: 令和6年 7月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	25	日々の業務に気を取られ過ぎてしまい、トイレのサインや体調の変化など、ほんの些細なご利用者のサインや変化に気づくことができない職員が見受けられる。	常日頃よりご利用者の一挙手一投足、顔の表情などに気を配ることで、些細な状態の変化に気づくことができるよう観察力を養う。	毎月開催しているグループ会議等の場で、情報共有を行うことで、いち早くご利用者の変化に気づき、適切な対応を行うことができるよう務める。	12ヶ月
2	18	日々生活を送る中で、親しみと押れ合いを勘違いしてしまい、尊敬の念を欠いて無意識のうちにため口や子ども扱いするような言葉遣いをしてしまっている職員が見受けられる。	ご利用者に対し、常に経緯を払うことを忘れず、丁寧な言葉遣いを心がけるとともに、日々の生活行為を通じて、職員主体ではなく、ご利用者とともに協力し合いながら生活を送ることができる。	接遇・マナー研修を行うことで、日々の業務を通じて自身の言葉がけに関して振り返りの場を設けるとともに、互いに注意し合えるような職場の雰囲気作りを行っていく。	12ヶ月
3	19	入所後は施設にお任せするといったスタンスのご家族が近年、増えてきていると感じられる。	入所後もご家族との繋がりを継続するとともに、ご家族、施設が互いに協力し合うことで、ご利用者様が安心して施設生活をおくることができるよう支援する。	引き続き、施設での生活のご様子をこまめにご家族へと情報提供するとともに、面会への協力依頼なども積極的に行っていく。また、コロナ禍で中止となっていた、ご家族参加型の施設行事に関しても少しずつ再開していけるよう務める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。